臺灣日日新報
夕刊
八月一日

泰、磅の鐵鎖を絶ち 對日貿易を維持

バーツ貨供與諒解成立

【東京發同盟】去る七月二十六日英國の對日資産凍結令實施に依り、ポンド・ブロックに屬するタイ國對本邦との貿易はこれが決濟難のため一時停頓を餘儀なくされる事になつたが日、タイ兩國從來の友好的な通商貿易關係を維持して行くため、これが打開策に關し兩國政府斡旋の下に一兩日來、福田正金バンコック支店長とタイ側銀行團との間に交渉が進められて居たが、卅一日に至り正金とタイ國銀行團との間に一千萬バーツ（邦貨一千六百萬圓）の對日借款供與の諒解が成立を見るに至つた、而してこれが細目に關しては引續き福田正金支店長とタイ國大藏省顧問モンチヤオピハ氏との間に協議を重ねて居るが、一日中には調印をする見込みで、調印と同時に實施に移される事になつて居るが、今回の借款成立に依り我が國のタイ國よりの輸入は圓滑に行はれる事になり、兩國の貿易の發展は今後も順調に行はれる事になつた

日泰友好の實證

大藏省當局談　英米の資産凍結一蹴

【東京發同盟】今回横濱正金銀行と泰國銀行團との間に成立を見た借款取極めに關し大藏省は一日左の當局談を發表した

今回横濱正金銀行と泰國銀行團との間に一千万バーツ（約一千六百万圓）の借款の契約が成立した、右は正金銀行が泰國銀行團よりバーツ資金のクレヂットを受くるものであつて、その細目は今朝バンコックに於て正金銀行福田支店長と泰國大藏省顧問モンチヤオピハ氏との間に交渉がなされてゐるが、本借款成立に依り最近の英米の資産凍結措置にも拘らず我國は泰國より米其他必要物資の輸入を圓滑に繼續し得ることとなつた、本件は全く日泰兩國間の友好關係を示すもので兩國が國際金融の非常時局に際し相協力して兩國通商關係の維持増進を圖らんとする熱意の現れである

赤軍七ケ師を掃蕩

包圍作戰一應終了

北部作戰、獨軍の戰果

【ベルリン三十一日發同盟】獨軍司令部發表

▼對ソ戰線　北部地區に於ける赤軍包圍作戰は三十日を以て一先づ終了、赤軍七箇師團の大部分は殲滅され捕虜數千、砲五十門、對戰車砲二十三、機關銃六十八を鹵獲した外、トラック七十八、戰車若干、其他戰爭資材を破壞乃至鹵獲した

一、スモレンスク地區の大戰鬪に於いて獨空軍はソ聯砲二十七門、戰車三十二輛、トラック百四十輛を破壞した

一、南部に於いては獨軍部隊は三十日強力なる赤軍陣地に據る赤軍を驅逐、右陣地占領後獨軍は東方に向つて前進中である

一、キエフ南方地區に於いて獨空軍はソ聯砲兵部隊並びに步兵部隊を爆擊した

▼對英戰線　一、獨空軍はロウエストフト（イングランドのサフオーク州）東方で三千噸の商船一隻を擊沈した

一、獨空軍機は北阿トブルク沖合に於いて英國巡洋艦を攻擊油槽船一隻を擊沈し輸送船一隻に大損害を與へた

バルト地方に 行政官派遣

オストランド行政區と命名

【ベルリン三十一日發同盟】三十一日ベルリンに達したヘルシンキ電に依れば、ドイツ政府は既に獨軍の占領下に歸したバルト地方に行政長官を派遣するに決定、ノルウエーと同樣に之に關しては總統直屬の行政長官をしてこれに當らしめる事となつた

長官の行政區域はドヴイナ河以南のラトヴイアと舊リトアニア全部を含む地域で新たにオストランドと命名されたが舊リトアニアはカウ・ナス（コヴノ）、ウイルナ、シヤウレン（シヤウライ）の三行政區に區分され、市町村自治體には獨官吏以外出來るだけ多數のリトアニア、ラトヴイア人を起用して國內行政に關聯と協力せしめる方針と云はれる

米ソの協議進む

ホ特使とソ聯外相會見

ソ大使はル大統領訪問

【モスクワ三十一日發同盟】ルーズベルト大統領の特派使節ホプキンス氏は……

【ワシントン三十一日發同盟】ウーマンスキー、ソ聯大使はソ聯政府の使節を伴ひ、三十一日正午過ぎルーズベルト大統領を訪問、ソ聯の戰時狀況その他に就き懇談を遂げた

他方モスクワ訪問のホプキンス氏が對ソ援助問題の衝に當つて居る人物である點から見て恐らく對ソ援助に就き詳細の取極をなす筈であらうと云はれてゐるが、ホプキンス長官はル大統領の最も信頼する人物の一人であるから見て、その使命はもつと擴汎な政治、外交上の問題に亙るものと見られ、更にホプキンス長官はモスクワ訪問後、重慶に赴くとの説もあるが右は…

港灣運送業許可制

統制令案の要綱

【東京發同盟】三十一日の閣議で可決された港灣運送業の統制に關する勅令案要綱は左の如くである

港灣運送業の統制に關する勅令要綱

第一　本要綱に於て港灣運送業とは港灣に於て荷物の艀積又は陸揚の爲に荷役、荷卸し又は貯蔵に依る運搬を爲す事業を謂ふこと

第二　港灣運送業を開始せんとする者は遞信大臣の許可を受くべし

第三　遞信大臣は港灣運送業者に……

第四　遞信大臣は港灣運送業者に對し事業設備の全部若は一部の讓渡、依託若は貸借を命じ得

第五　遞信大臣は港灣運送業者に對し事業設備の新設、擴張又は買入を命じ得

第六　遞信大臣は港灣運送業者に對し運送品を指定して之が取扱を爲すべきことを命じ得

第七　港灣運送業者事業の全部又は一部を讓渡し又は合併とする時は遞信大臣の許可を受くべし

第八（略）第九（略）

第十　遞信大臣は必要ありと認むる時は……

第十一　……

第十二　……

第十三　……

第十四　中央團體は……

第十五　中央團體の……

第十六　……

第十七（略）

第十八　……

佛印防衞固き決意

陸海軍最高指揮官共同宣言

【サイゴン三十一日發同盟】南部佛印に上陸せる帝國陸海軍最高指揮官は三十一日佛印新聞紙を通じて、佛印朝野に對して左の如き共同宣言を發表した

過般ヴイシーに於いて佛印共同防衞に關し、極めて友好的雰圍氣に日佛印協定調印せられ、又ハノイに於いてこれが實行に關する細目交渉が圓滿に妥結に進んだことは誠に欣快に堪へざる所なり、何となれば外交交渉の成立は近來強固なる日佛兩國の友好關係を更に一層強化する爲め多大の效果を齎し、又帝國陸海軍とも光榮とする所なり、上陸に際し佛印朝野の熱誠なる歡迎に接し、且つ多大の便宜供與を得たることに對し衷心感謝の意を表す本職は日佛印關係の愈々緊密ならんことを切望すると共に、佛印の防衞軍と提携して共同防衞の責務を完うせんとする固き決意を有することを宣言すると同時に、佛印朝野に對しその絕大なる協力と援助とを與へられんことを切望する

佛印の協力積極的

不穩分子の一齊檢擧へ

【サイゴンにて一日大本營特派員發】……

英機、芬蘭を空襲

國交斷絶事前に

ペツアモ港等を爆擊

【ベルリン三十一日發同盟】DNB通信ヘルシンキ電が消息筋の情報として傳へる所に依れば、フインランド北部のペツアモ港外一帶は三十日約三十機より成る英國機の攻擊を受け、其他スエーデン政府所有の埠頭及びその他の施設に損害を蒙つたと云はれる、フインランド政府では英國はフインランドとの正式外交關係斷絶以前に本攻擊を行つたものと見てこれを重視して居る

比島陸軍航空隊を 米極東軍に編入

【マニラ三十一日發同盟】マツカーサー米極東軍總司令官は三十日比島陸軍航空隊（飛行士用機械約五十三機）は來る八月十五日を期して米極東軍に編入その第一陣として約百名の將校と三百名の下士……

思想對策協議會存續

文官制度委員會と共に

閣議決定

【東京發同盟】近衞首相は一日の定例閣議に於いて……

ソ蔣軍事合作

近くチタで會議

【北京三十一日發同盟】如何なる筋の情報に依れば、英米との軍事合作に依り對日包圍陣の形成に狂奔中の重慶政權は更にソ聯と……

伊遠征部隊東部戰線に到着

【ローマ三十一日發同盟】イタリア軍司令部は三十一日東部戰線イタリア遠征部隊が東部戰線に到着、直ちに對ソ戰線に參加した旨發表した

長谷川總督

あす淡水水路を視察

米、氷島駐箚公使任命

【ワシントン三十一日發同盟】……

在南米邦人商社黑表に追加

在印度華人の預金悉く封鎖

翼贊會、地方に出動

連絡調査員五隊を派遣

カナリア群島

米國、占領を企圖

王黨派煽動の陰謀暴露

【ニューヨーク三十一日發同盟】……

初代人口局長 武井群嗣氏

人事新陳代謝

厚生省異動發令

特別副總監に 渡氏を起用

上海工部局赤木氏の後任

地方部長異動發令

淸鄕市場再開來週か

人事

三國志

(553)

(出廬の卷)

吉川英治作　矢野橋村畫

琴を彈く高士（一）

天地の大と悠久を思はせる。白い雲、淡い夕月――玄德は黙々と眺めて、

「ああ、自分も早、四十七歳となるのに、この髀肉、いつまで無爲を嘆くのか」

ふと、轡を止めた。

野末の夕靄を見てはいた。そして過去と未來をつなぐ一すじの道に、果なき思ひと嘆息を抱いた。……

結核に 肺炎に

ツベルキユール

アンチルンゲン

元賣捌　東京製藥株式會社　松村商行

正しき認識を!

純正化學療法劑

○醫界の定説
化膿菌に對する化學療法に二基ズルホンアミツド劑が卓効を有する事は既に醫界の定説なり。

○治療の重點
近時各種組成のズルホンアミツド劑が簇出してゐる際如何なる組成のズルホンアミツド劑を選定するかは治療上重大なる問題であると同時に其選定に當つては化學的純度高きものを採ることが治療の要諦であると申すべきである。

○ポレオン「日染」
ポレオン「日染」は周到なる注意の下に精密なる技術と完備せる裝置とを以て原料から製品へ一貫せる工程に依り完成せしめたる純正を誇る二基ズルホンアミツド劑である。

適應症
中耳炎　扁桃腺炎
蓄膿症　齒槽膿漏
其他各科化膿性疾患

譲れ日本　洩らすな機密

品質を誇る「日染」醫藥

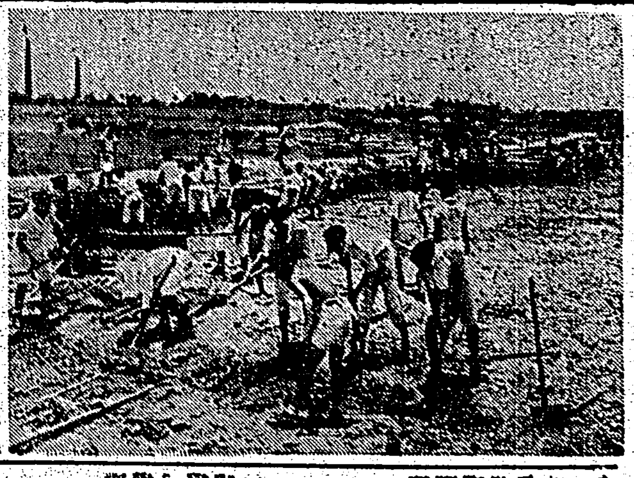
NISSEN

日染　ポレオン錠

製造元　日本染料製造株式會社
發賣元　株式會社田畑商店

社頭に額づく人や 聖なる奉仕の若人・

けふ興亞奉公日の風景



汗の勤勞奉仕へ

島都一萬青年團を動員

富士丸入港

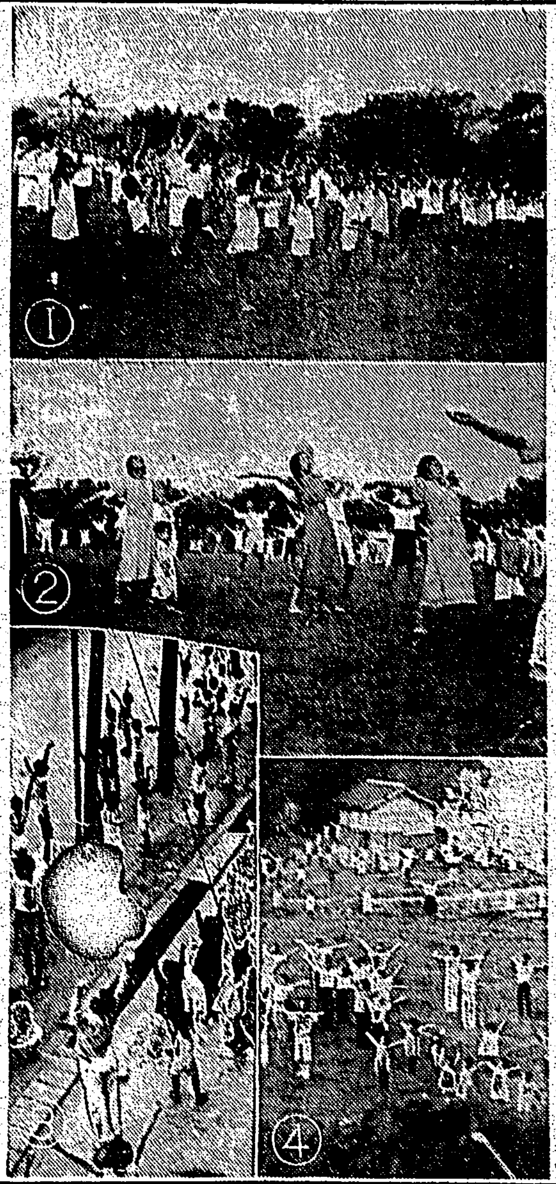
新竹

けふ一日魂の錬成

國婦會員ら大直に集ふ

朝露踏んで一二三

老も若きもラジオ體操



さあ體位向上のラジオ體操だ

海防の町に昂る 日本研究熱

買物にも日本語で結構

戰死と戰傷者

子供の時分から戰爭遊びが好き

臣民の道 國民道德を說く ④

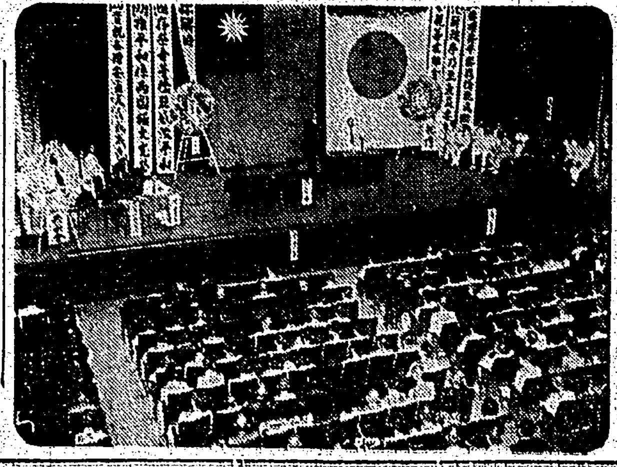
盡忠報國の誠

命も金も名もいらぬ心構へ

三、祖先の遺風

日華親善を誓ふ

新民公會で盛大な發會式



幸運者は誰か

報國債券の抽籤終る

不平は云ふまい

お姐さん達に修養講話

和やかに常會

あすの天氣

各地の温度

健康化粧に！ 美身クリーム ラクラ

テイチク名人浪曲

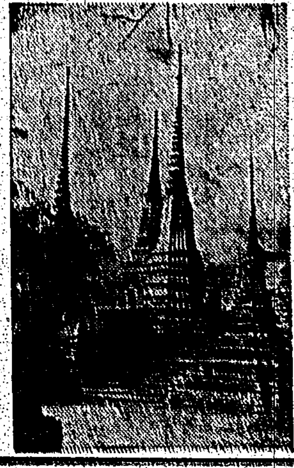
月やく 中尾本家

パピリオ クレーム

南方共榮圈

蘭印の迷夢衝つ
日佛印協同防衛協定
今に知る英米の頼み難さ

英、米への媚態か
蘭印石油協定の廢棄



台灣の家庭
方針を正しく 家庭を忘れずに
林 たま夫人

蕃器を取り入れて 風土に適した茶道を
大村きく氏

南方の宗教

佛教

回教

基督教

英最後の牙城と頼む
(二) 印度産業の現況

南況(一)

電氣工事材料
分林崎商會

双球菌性化膿症には
トリアノン
スルファピリヂン
田邊發賣品

酷暑の胃腸を護る
暑さに弱つた胃腸には必ず仁丹!
機能全般を活溌にし 何でも美味く よく消化吸收し 榮養がムダなく みな栄養となる
殊に口中殺菌と解毒効果で夏の必携藥
仁丹

ビタミンB1高單位療法に
胃腸 脚氣 榮養 疲勞
強力メタボリン錠
胃腸、無力症 食慾不振 脚氣の治療と豫防 肺結核 肋膜炎、肺炎其他の熱性傳染性疾患時 病中及び恢復期、妊、産 授乳期の榮養補給 疲勞の恢復に
製造發賣元 武田長兵衞商店
關東代理店 小西新兵衞商店

成層圏 (30)

廣津和郎 作
大貫松三 畫

謎の少女 (五)

私の臺灣民謠行脚

(二) 臺灣の歌謠

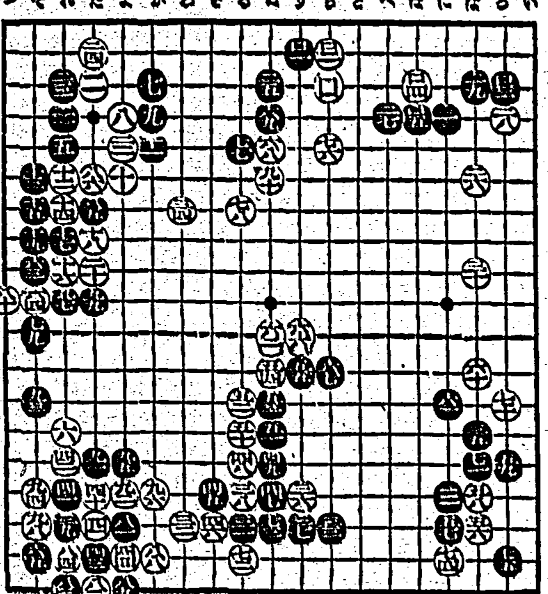
山口充一

地政學への警告

庄司久孝

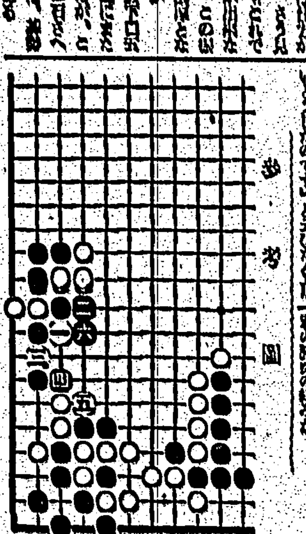
新刊紹介

今週の映画



黒絶對に優勢

評 七段 小野田千代太郎



「牛の歩み」こそ

八段 金 易二郎

本日 興亜奉公日に付 全館休館仕候

國際館 臺灣劇場 芳乃館 大世界館 新世界館 第二世界館

浴槽の殺人
江戸の青春
まごころの歌
松竹直營 臺北劇場

ノーシン ノーシン! 頭痛にノーシン

28日封切
荒木又右衛門
仇討の日
時代映画の魅力を最大發揮!
五ツ兒家の春
新興キネマ直營 芳乃館
料金五〇・七〇 税共

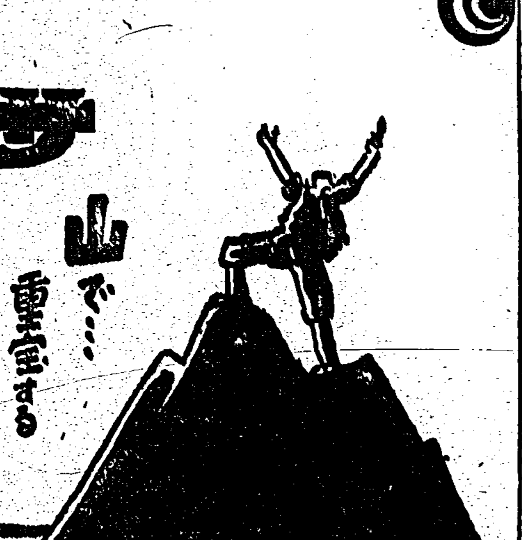
歯痛に頭痛はガオガンに限る

急性 淋疾 慢性 淋疾
高度の純正ズルフォンアミド剤
ザオキン

わきが
無代進呈
日本醫薬研究所

毛をはやせ

デロメチール
山で…重宝する



視力減退
エーデー A·D
ビタミンA·D+B2+肝臓實質

補血強壮
ブルトーゼ
夏の疾病に 消耗を補へ!

原料香水
大リデナル香水

衛生口中錠 口中殺菌剤
カオール
三大効用

臺灣日日新報

自らの經濟力以て戰備の充實完遂

現任奉告西下 左近司商相車中談

陸鷲○○機大編隊 堂々西貢に增派す

佛印派遣部隊本部 西貢商議所に移動

泰、英の羈絆離脱

東亜共榮圈參加の一路

泰、滿洲國を承認

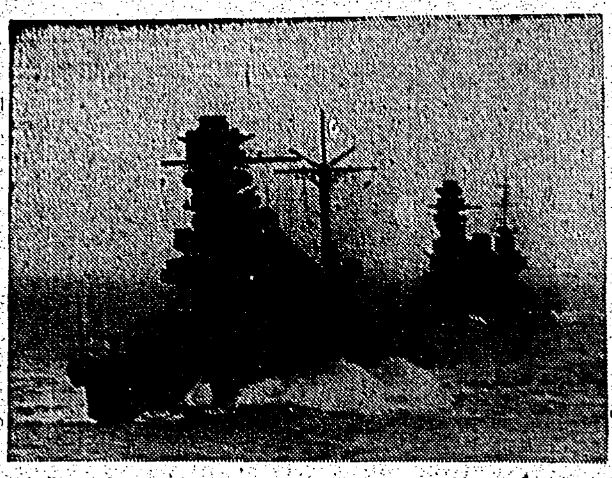
滿洲國承認 十二國に達す

泰政府緊急閣議

太平洋の反日陣營

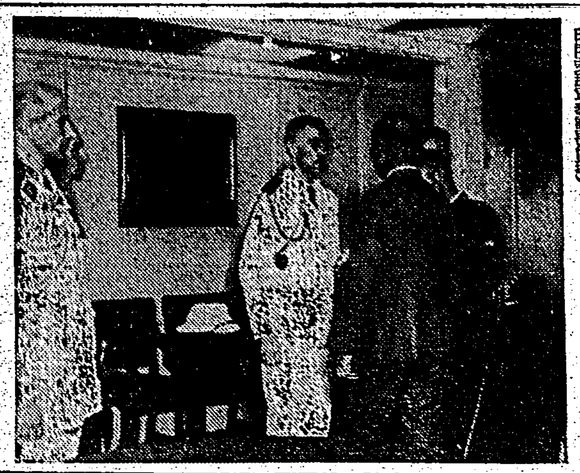
侵略的英米合作

對日馬蹄陣形を結成



帝國の艨艟大洋に壓したり

皇軍南佛印へ增派、飯田司令官を佛印代表訪問



日米開戰の場合は米艦隊新嘉坡使用

桑港着の英海軍武官公言

華僑の策源地・西貢

元領事代理中由課長談

日蘭印新貿易協定近く交涉

スターリン首相 ホ米特使と會議

協議二時間に亙る

江北の要衝奉節の敵軍需工場を爆碎

敵據點新溪源潰ゆ

江西省北部の敵を猛追

新四軍掃蕩戰

鹽城中心に戰果擴張

配電統制勅令案特別委員會に附託

一日の國家總動員審議會

國府承認慶祝 各地で擧行

パナマ對日貿易を全く停止

五億圓の督府豫算

けふより査定を開始

非和平地區を隔絕

廣東省東部に軍令布告

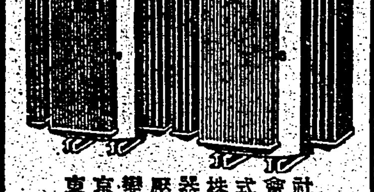
豐田兼任拓相 拓務省に初登廳

今日の電報

人事

変壓器

東京變壓器株式會社



主婦之友社の ハトムギ洗粉

日ヤケと整肌に!

あなただけが知る喜び!

白柳秀湖著 民族日本歷史 全五卷

建國編 王朝編 封建編 戰國編 近世編

東京・京橋 千倉書房

最新刊 高橋龜吉著 經濟學の基礎知識

最新刊 渡邊幾治郎著 明治天皇の聖德 軍事

人は斯うすれば幸福になる

愛する生活

石川武美著

主婦之友社

社說
假借すべからざる敵性援蔣
重慶政權宛然米の軍事據點

一

米國の所謂民主主義國家援助の名に於ける反樞軸國家への援助は獨ソ開戰以來急速に其の態度を高め今や民主主義國家援助なる假面を脫ぎ捨てて反樞軸國家ならば如何なる國家でも援助を與へる事を聲明するに至つた。對ソ援助が其の代表的なものである。赤色ソ聯が民主主義國家であるとはルーズベルト米大統領でも肯定し得ない筈である。獨ソ開戰を轉機とする米ソ關係の新展開は其の所謂援助の內容及び限度必ずしも判然たるものではなかつたのであるが訪英中のホプキンス米武器貸與局長官がわざわざモスクワを訪問スターリンソ聯首相と會見するに至つた事は米國が反樞軸といふ目的の爲に對ソ援助に相當深入りする……であらう事を端的に表明するもの……

三

米國の援蔣に就いて特に注目すべき事は斯くの如くにして支那事變の世界的性格が愈よ判然と強調されつつある事で……重慶政權は米國の爲に戰つて居るのだ〟と放言した事が其の……

港灣運送業統制
自治的に待機の姿勢
殘るは適正賃率制定
本島では既に

時局下の重要物資の輸送完遂を目差す中央當局では愈々配船管理の見地から船舶管理へ一步前進してその萬全を期してゐるが、更に船舶使用效率向上の根本條件たる港灣能力の增強に邁進し去る三十一日の第十六回海運協議會に於て可決された港灣運送業の統制要綱の決定の上勅令として公布……

た目的があるのであるが、本島に於ける基隆、高雄の港灣荷役は日通、臺灣倉庫、日東商船、臺灣運輸、丸一組の五大運送業者に依る一貫作業を以つて行はれ、しかも各港を一丸とする水上小運送組合聯合會の設立に依つて施設はもとより賃船その他の諸手續を行ふ等自治的統制に依つて一朝有事の場合は臨時當局の命令一下、統制ある……

七月末臺銀發行高
二億五百八十一萬三千圓

移民村の煙草栽培
屏東の三村、煙草專門で自活

臺灣爆竹の統制計畫

生絲は內需へ轉換
凍結對策決議さる

木炭最高販賣價格
內地では二日告示さる

臺・中支兩貿易調整
砂糖、バガス、パルプ進出有望

甘藷と馬鈴薯の集荷配給會社
十日創立總會開催

臺灣土木協會
支部設置終了 會員激增す

焦眉の米價

鷺洲庄
けふ田植競技會

石炭自動車用猴硐炭
試驗の結果なほ研究の餘地あり

臺灣バス會社では既報の如く本島に於ける交通その他の關係から代用燃料の新計畫として石炭瓦斯發生爐裝置試驗を實施すべくその準備を急いでゐるが、その使用炭に就て總督府の推奬の猴硐炭を研究すべく既に使用中の高雄州……へ技手を派遣し愈々技術的研究を續けてゐたが、此の程歸任した同技手の談話に依ると同工場で石炭瓦斯發生爐に使用の猴硐炭はクリンカー（燃えかす）が相當多く此の排除法を向ふ二ケ月に亘つて總督府に研究することとなつてゐる由であるが、臺灣バスに於ても近く工場に裝置してある發生爐に依つて猴硐炭の試驗をすることとなり此の結果に依つてクリンカー排除の方法なきものとすれば滿洲國のジヤライノール炭の使用炭に成功するか、一方猴硐炭の燃炭に成功するか、二つの中一つの途を決めることとなる譯であるか、或は之に依つて研究の上である

鳳梨罐詰は最盛期
製造を續ける方針

鳳梨罐詰の主産地は臺中州下で昨年は全島產額の七割五分を占め本年は約八割に及んでゐる、而して本年度の見物は高雄州下が既に製造一巡し臺南州下は……の途上にあり又主産地臺中州下が先頭から八月十日頃迄が最盛期である。ところが本品の需要は圓ブロック……に特殊方面の外に第三國向け輸出先に多く今春以來此の第三國に輸出された數量は昨年に比し……

萆麻靱皮の綿化法
單紡或は混紡として優秀

本島に於ける住宅難と住宅營團法施行問題

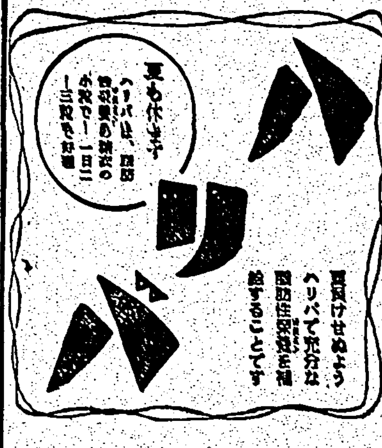
高雄水上運送業者
休業日指定
配給重油窮屈化打解に

時の人
商工省臨時經濟特別室長　〝知と肚〟の人　神田暹氏

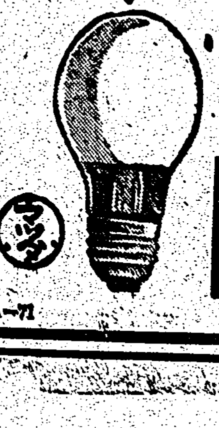
東京市中コール

內外商況（一日）

株式



家
の月拂を御利用になつて…
樂しい我が家を御建て下さい。
（營業案內贈呈）
常盤住宅株式會社
支店　臺南・高雄・花蓮港



新生活の道しるべ
六萬の奉公班一齊にラジオ常會

新生活の道しるべ
六萬の奉公班一齊にラジオ常會
臺灣一家の誓ひ固し

新臺灣奉公日の門出、一日は午後八時半から私達の島民奉公會總裁長谷川さんも一奉公班員としてラジオの前に立ち、六百萬島民の仲間入りをした、長谷川さんの放送に全島津々浦々まで新生活の道しるべは打込まれた、全島六萬の奉公班が靜かに老いも若きも擴聲器の前に默と在つて耳を傾けてゐる、なかに總督官邸に特設された放送室で平田アナウンサーの紹介あつて島民奉公會中央本部の中森藤一郎さんの司會により朝野的な民六百萬の常會は開會、交歐、宮城遙拜、皇大神宮遙拜、戰歿將兵の默禱並に出征將兵の武運長久祈念の後長谷川さんは極めて平易な言葉で人の和といふ事につき東西の歷史的實話を引例し人の和ほど大なる力を發揮する強いものはない事を說き最後に〝どうか奉公班を通じて人の和をはかり六百萬島民が文字通り皇國臣民として一心一體となつて國家のため奉公して下さい〟と諄々と八分間にわたり島民の進むべき途と心構へを明示し全島六萬奉公班の胸をうち次で山本事務總長より「只今は私達の總裁閣下から親しく島民の向ふべき途の御示しを頂きまして私共六百萬島民は直に打つて一丸となり國を戀ふ熱情にもえて固く心と心を結び合はせていきませう」と四分間に亙る挨拶をなし「それでは皆さんこれから明朗で樂しい常會をお始め下さい」と親しみ深い辭で結んだ、かくて總督官邸のラジオ常會は終つた、引續き各地奉公班世話役の司會により和氣藹々裡に懇談、協議、申合せ等を行ふ等スムーズに常會は進められ時の過ぎるのを知らぬ有樣だつた

恃むは全島民の和
長谷川總裁訓話を放送

一日、臺灣奉公日の夜、八時三十分總督官邸の特設放送室である煌々とシャンデリヤまばゆいばかりの中に鉄砲百合の色が目にしみる緑絨氈だ、スイッチが入り明朗に流れるは大阪放送の歌、このレコード放送を聞きながら全島の皆様はうだるやうな暑熱も物かは、常會準備に取りかかるのだつた、かくて民六百萬の奉公班員待望の常會は島民奉公會中央本部の中森藤一郎氏の司會に入り「敬禮」の號令を合圖に東北の方に向つて宮城を遙拜「拜禮」の號令により皇大神宮を遙拜二拜、二拍手、一拜——その拍手の音が潮心のやうに靜まり返つた放送室に高らかに鳴り響いた、私達の總裁長谷川さんは初秋深に打寬いだ身振りでマイクの前にどつかと椅子深々と坐り込んだ、グラスの水をぐつと一口飲み込んでから物靜かな口調で然も力強く〝今晩はラジオ常會が全島一齊に開されることになりまた……〟總裁の莊重な音律がマイクを通して全島に迸つた、柔かい親しみのあるいかにも臺灣一家の家長らしいその聲がこゝ官邸の一室から全島に響くのだ、老いも若きも擴聲器の前に默と在つて學まつた全島六萬に餘る奉公班が膝つき合せて異樣な耳を傾けた事であらう、總裁の訓話はうんと碎けて左の如く「人の和」につき八分間に亙つて陳謝するのだつた、開襟シャツの事務總長は總裁の訓話につゞいて常會の實踐道場たるを力說、かくて新生活の道しるべは打込まれた、さあ後るは實踐だ！

奉公班常會に訓話放送の長谷川總裁（左端）（右端は山本事務總長）

城壁を築きましたが城とは云ふものの城壁も塔もなく外敵を防ぐ何の備へもありませんでした、王の弟であるストラスブルグ大僧正が大變に心配して、こんな無防備の城では一旦事ある場合大變ですと諫めますと、王は「城壁くらゐは一晩の中にでも作らうと思へば作れる何なら明朝來て見るがよい」と云つたので大僧正が約束の如く其の翌日行つて見たところ成るほど綺麗り端を越えて十何里の城壁が一晩の中に出來てゐました、然し此の城壁をよく見ると、それは鉞と槍とを持つた何千何萬の軍隊が人垣を作つてゐたのでした、そこでルードルフ王は弟の大僧正に向つて「土や煉瓦で作る城壁等は事ある場合必ずしも役には立たない、本當に頼みになるのは只人間だけである」と申したさうであります、このお話をして思ひ出すのは我國の武田信玄のことです、信玄公は甲州に一つの城をも築きませんでした、彼は斯ういふ歌を作つてゐます「人は城、人は石垣、人は堀、情は味方、仇は敵なり」この歌の意味は堅固な城を築いて固めたところで人が心を一にしてすり固める程に堅固なものではない、だから結局は

恃むは人心の和

昔ドイツのハプスブルグ家の祖先にルードルフ王といふ名君がありました、ドイツの或る山の上に城

三人兄弟の臺灣

何の役にも立たなかつた事實と照らし合せますならばルードルフや信玄公の考へ方が今日に於て正しいといふことを知ることが出來るでありませう

序にもう一つお話いたしたいのは毛利元就公の事であります、元就公が三人の子供を膝元に呼び矢三本を一束にして折らせたところが誰にも折れず、一本づつ折らせたら直ぐ折れたと云ふお話は、兄弟力を協せてやりなさいと云ふ有名な教訓でどなたも御存じのことですが今の臺灣は內地人を兄とし本島人を次弟とし高砂族を末弟として恰も三人兄弟が一緒になつて臺灣をまもつて居る形ちでありまして私共は毛利元就公の三本矢の教訓を決して忘れてはなりません、

心の赤襷引締めよ
常會こそ奉公の實踐道場
山本事務總長挨拶

只今は私達の總裁閣下から親しく島民の向ふべき途の御示しを頂きまして私共六百萬島民は直に打つて一丸となり國を戀ふ熱情にもえて固く心と心とを結び合はせなければならぬと云ふ事がはつきりと判りました、そしてこの世界的動亂を切り拔け輝かしい大日本帝國を打ち建てるためには銃後六百萬島民が第一線皇軍將兵の心を心としたと〈身に軍衣はつけずとも手に銃はとらなくても心に赤いたすきをかけて國難に赴く覺悟に立ち日夜その職場々々で御奉公の

銃後婦人一日の〝行〟
井上少將の激勵に感動
國婦錬成會

國婦臺北支部の指導者錬成講習會は一日午後を迎へて愈々訓練の最高潮に入つた、惟神の道を說く中西同所指導官の話を頌び入る隊に感激した一同は更に中森總務の興味たつぷりな「生活と行」との講義にペンを取る熱心な婦人もあり全く真摯な態度だ、グラヂオラスの花薫る食堂で一粒一滴の感謝な遅い夕食が始まつた、一粒の米にも主婦らしい敬虔な祈りを捧げて口に運ぶ箸の上げ下げにも行の精神がおり込まれたやうだ

働く女性に時局說く
軍司令部牧大佐各所で講演

ラジオ常會和やか
昨夜の島都點描

【官舍街】一日夜臺北市各町區の常會を廻つて見た

【商店街】

【本島人街】

齋藤長官夫人着臺

齋藤樹子夫人（齋藤長官夫人）は全家族を同伴して一日基隆入港の富士丸で着臺、午後零時十分臺北驛着直に官邸に入つた

砲火を潜る魂を培へ
奉公會座談會に熱烈な論議續出

遺兒らに溫い贈物
新竹に遺家族會館建設

【新竹電話】戰歿勇士並に出征軍人、軍屬の子供等を父親に代つて溫かく導いてやらうと新竹州古市社會事業主事が案を練つてゐる、

地方指導者錬成會
けふから三日間大直で開催

總督官邸の道普請
安住長官も勵者に汗

興亞奉公日の獻金

白衣勇士轉療
きのふ內地へ

志願兵志願者

ラヂオ
朝
晝
夜

けふの天氣

第四回決算公告　臺灣鋼材配給株式會社
第六期決算公告　士林同窓會
第七十一期決算公告
南日本汽船
臺灣化成工業
銘酒 白鹿
壯丁團に竹腰の國防服
耳鼻咽喉科 片田醫院
耳鼻咽喉科 廣瀨醫院
皮膚科性病科外科 梅野醫院
各科診療 中央病院
產婦人科專門 藤村醫院

各地綜合版

毒蛇に咬れ野犬と闘ひ 職域奉公を全ふす 高雄局に咲いた美談

電報配達夫の龜鑑

【高雄電話】深夜毒蛇に咬まれ野犬と闘ひつつ身を以て電報配達の使命を達成したといふ局長にも劣らぬ殊勝な高雄郵便局電報配達夫の美談——高雄郵便局電報配達夫張□□君は七月の去る日午前一時頃高雄要塞司令部宛の電報を一通も早く配達すべく深夜の壽山の道を自轉車で登る途路上の毒蛇に左足首を咬まれ顚れんばかりの激痛を受けながらも自轉車をその場に放置して足を引きつつ司令部に辿り着き電報を配達しその使命を果した、司令部側では直ちに同君に應急手當を施し、又その勇敢を賞揚した、同君はその後渡邊病院に入院、一時は毒のため大腿部まで腫れ上り生命危險の狀態にあつたが十數日後漸く全快し出勤した、

張君は語る

蛇に咬まれた時は倒れるほど苦痛を感じたが軍用電報でもあり又動員報國會で受けた訓練にも職域の責任は重大だと教へられたのでただその通り行つただけです、賞められて恥かしくなります

又上運天局長は張君を評して曰く

總督府建設工事に奉仕

北斗の簡閲點呼 在郷軍人の意氣高し

講演と映畫會

傷痍軍人の妻の譽れ けふ鳳山郡役所で傳達式

日糖彰化製糖所

田中奉公青年隊 けふ晴れの結成式 和知臺灣軍參謀長臨席

勇士に慰問金

一齊に家庭常會

臺中州下國民學校 道府指定研究會

高雄新驛前通りのビル街建設に辨法 資材難を考慮計畫變更

時局講話に感激し 擧つて隱匿銃提出

交通

店舖

奉公會各支部 生活部長に聽く（1）

物的、人的ともに無駄冗費が多過る 全面的生活刷新が必要

就中婚禮

上下一體

延長して

生活部長

物價指數

米作も立體的に 花蓮港廳・食糧確保に邁進

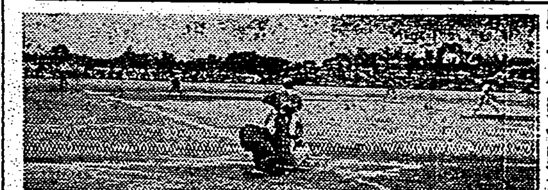
製菓技術公開

野球大會を顧る 眞摯敢闘振りに頭が下がる思ひ

氣迫

紀要

有無



形で

不純

熱鬪

高雄

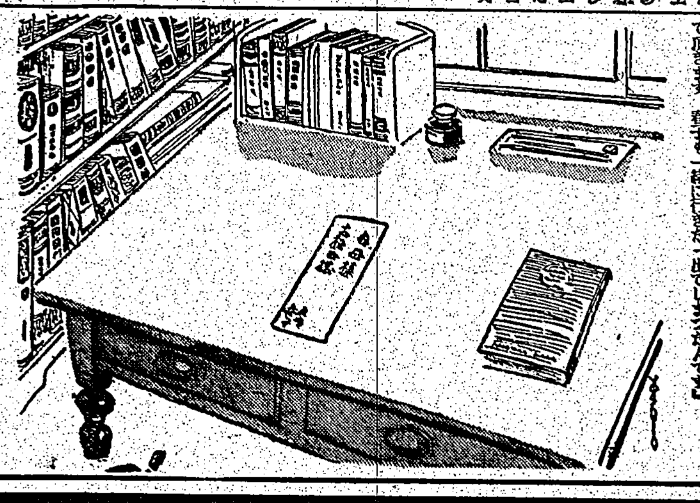
志願兵適齡者選び 各種豫備訓練實施 實施に備へ萬全の準備

紳董奉齋式

四千二百甲灌漑の新圳路開鑿進む

嘉義市防空訓練 モンペ部隊の活躍勇まし

臺南市の演習終る



老春（161）

川口松太郎作　伊勢良夫畫

失踪（一）

病弱者は榮養療法で……！強力ビタミン剤ビタドールで健康へ！

一家揃って夏に鍛へましょう！！

結核・虚弱兒・骨軟化症
視力減退・營養不良・夏負け等

總て脂肪性ビタミンの不足勝から起り易く殊に夏はビタミンの不足し易い時ですから毎日欠さず強力ビタミン剤ビタドールを服用してガッチリした健康體を創り國家に御奉公して下さい。

ビタドールは水產日本の權威「林兼」が全機能を擧げて精製した強力なビタミン劑です。

ビタドールの威力

ビタドールの一粒は（〇、一五瓦）
ビタミンA五〇、〇〇〇
ビタミンD一、〇〇〇　國際單位（一瓦）
を含有し在來の肝油の約四〇倍の効力をもつてゐます。

又在來の肝油のやうに不消化な油分を毎回多量に服用する必要もなく胃にもたれず無臭であります。

一、安價
一、含有單位確實
一、服用容易

大人一日　二—四粒
小人一日　一—二粒

定價　百粒入　二圓二十錢
　　　五百粒入　十圓

ビタドール